

達第四百十三號

海軍造船材料試驗規格總則製造用材料ノ部中左ノ通改正ス

大正九年七月一日

海軍大臣 加藤 友三郎

第十二條第十三條第十四條第十五條第十六條第十七條第二十條第二十二條(第二十二條ノ二ヲ除ク)第二十四條第二十五條第二十六條第二十七條第二十八條及第二十九條中ニ使用シタル燒戻ナル字句ヲ燒鈍ニ改ム

百三十六

海軍

2021

海兵團練習部規則左ノ通定ス

大正九年七月一日

海軍大臣 加藤 友三郎



海兵團練習部規則

第一條 海兵團練習部ニ於テ教育ハ補習生ヲ軍樂術補習生及船匠術補習生トシ練習生ヲ普通科砲術練習生、普通科信號術練習生、普通科機關術練習生、高等科信號術練習生及特修科軍樂術練習生トス

第二條 海兵團長ハ教務規程ヲ設ケ鎮守府司令長官ノ認可ヲ受テ之ヲ實施スヘシ但シ鎮守府司令長官ハ之ヲ認可スルニ先チ海軍教育本部長ニ合議スルヲ要ス

第三條 新兵入團シタルトキハ團長勸諭ヲ奉讀シ其ノ大旨ヲ訓諭スヘシ

百三十七

海軍

第四條 軍樂術補習生ハ新兵教程ヲ經テ新ニ進級シタル海軍三等軍樂兵ニ就キ海兵團長之ヲ命ス

第五條 船匠術補習生ハ新兵教程ヲ經テ新ニ進級シタル海軍三等船匠兵中候補未熟ニシテ尙修業ヲ要スト認ムル者ニ就キ海兵團長之ヲ命ス

第六條 普通科砲術練習生ハ海軍一、二、三等水兵ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス

- 一 品行方正ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者
- 二 學砲兵ト爲スニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者
- 三 海軍特修兵ニ非ザル者

第七條 普通科信號術練習生ハ新兵教程ヲ經テ新ニ進級シタル海軍三等水兵ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス

- 一 品行方正ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者
- 二 寫字鏡筆活潑ニシテ理解力ニ富ミ言語明瞭ナル者

三 尋常小學卒業程度以上ノ學力ヲ有スル者

第八條 普通科機關術練習生ハ海軍一、二、三等機關兵ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス

一 品行方正ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者

二 軍機兵ト爲スニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者

三 海軍特修兵ニ非ナル者

第九條 高等科信號術練習生ハ海軍二、三等兵曹又ハ海軍一等水兵ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス

一 品行方正ナル者

二 掌信號ノ要務ヲ執ラシムルニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者

三 普通科信號術練習生教程ヲ卒業シタル日ヨリ六箇月以上海上勤務ニ服シ其ノ特技章ヲ有スル者

第十條 特修科軍樂術練習生ハ海軍二、三等軍樂兵曹又ハ海軍一、二等軍樂兵ニシテ左

ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス

一 品行方正ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者

二 技術秀逸且音樂上ノ理論ヲ修ムルニ適當ニシテ將來管樂、絃樂ノ教員ニ充テ又ハ各種奏樂指揮ノ職ヲ執ラシムルニ適スト認ムル者

第十一條 練習生ニ採用スヘキ員數ハ毎年二月一日以前ニ於テ海軍大臣之ヲ告達ス

第十二條 普通科砲術練習生又ハ普通科機關術練習生ヲ採用スルニハ鎮守府司令長官ハ前條ノ告達ニ基キ便宜數同ニ分テ練習生採用員數、入國期限其ノ他必要ナル事項ヲ定メ之ヲ通達シ艦船部隊其ノ他各部(當該鎮守府在籍兵員ノ勤務スルモノニ在リテハ其ノ所屬ノ如何ヲ問ハス以下條之)ノ長ヲシテ練習生志願者ニ就キ身體検査ヲ行ヒ團長ノ送付セル試験問題ニ依リ其ノ指定期日ニ於テ學力試驗ヲ行ヒ普通科砲術練習生ニ在リテハ第六條、普通科機關術練習生ニ在リテハ第八條ニ該當スル者ヲ選拔シ選拔表(別表第一)ヲ調製シ報告セシムヘシ

鎮守府司令長官ハ前項ノ報告ニ基キ艦船部隊其ノ他各部毎ニ採用員數ヲ定メ入國期限ト共ニ之ヲ通達シ艦船部隊其ノ他各部ノ長ヲシテ選拔表ノ順序ニ從ヒ採用スヘキ者ヲ

決定シ所見表(別表第二)ヲ添ヘ之ヲ團長ニ通知シ期限内ニ入團セシムヘシ艦船部隊其ノ他各部ノ長ハ其ノ出發前ニ於テ更ニ身體検査ヲ行ヒ不合格ノ者アルトキハ選抜表ノ順序ニ從ヒ補缺採用ノ手續ヲ行フモノトス

鎮守府司令長官ハ前項ノ規定ニ依リ練習生採用員數ヲ定メタルトキハ其ノ候補者ノ總員數ト共ニ之ヲ團長ニ通知スヘシ

普通科信號術練習生ヲ採用スルニハ練習生志願者ニ就キ第七條ニ該當スル者ノ中ヨリ團長之ヲ選拔採用ス

高等科信號術練習生ヲ採用スルニハ横須賀鎮守府司令長官ハ前條ノ告遷ニ基キ便宜數同ニ分チ採用員數、入團期限其ノ他必要ナル事項ヲ定メ之ヲ各鎮守府司令長官ニ通知スヘシ

鎮守府司令長官ハ前項ノ通知ニ從ヒ艦船部隊其ノ他各部ノ長ヲシテ練習生志願者ニ就キ身體検査ヲ行ヒ横須賀海兵團長ノ送付セル試験問題ニ依リ其ノ指定期日ニ於テ學力試験ヲ行ヒ第九條ニ該當スル者ヲ選拔シ所見表(別表第二)ヲ附シ選出期限内ニ報告セシム

ハシ

鎮守府司令長官ハ更ニ選拔ヲ行ヒ前項所見表ト共ニ其ノ採用人名及所屬ヲ横須賀海兵團長ニ通知シ艦船部隊其ノ他各部ノ長ヲシテ期限内ニ入團セシムヘシ艦船部隊其ノ他各部ノ長ハ其ノ出發前ニ於テ更ニ身體検査ヲ行ヒ不合格ノ者アルトキハ之ヲ在籍鎮守府司令長官ニ報告シ鎮守府司令長官ハ補缺採用ノ手續ヲ行フモノトス

特修科軍樂術練習生ヲ採用スルニハ横須賀鎮守府司令長官ハ其ノ候補者選出期限ヲ定メ艦船部隊長ヲシテ練習生志願者ニ就キ身體検査ヲ行ヒ第十條ニ該當スル者ヲ選拔シ所見表(別表第二)ヲ添ヘ選出期限内ニ横須賀海兵團長ニ通知セシムヘシ

横須賀海兵團長ハ更ニ選拔ヲ行ヒ其ノ採用候補人名及所屬ヲ横須賀鎮守府司令長官ニ報告スヘシ

横須賀鎮守府司令長官ハ前項ノ報告ニ基キ採用スヘキ者ヲ決定シ入團期限ヲ定メ艦船部隊長ヲシテ期限内ニ入團セシムヘシ艦船部隊長ハ其ノ出發前ニ於テ更ニ身體検査ヲ行ヒ不合格ノ者アルトキハ之ヲ横須賀鎮守府司令長官ニ報告シ同鎮守府司令長官ハ補

2024

錄採用ノ手續ヲ行フモノトス

第十三條 團長ハ新兵、補習生及練習生ノ教育ニ關シ關係各部ト連絡ヲ保ツヲ要ス

第十四條 團長ハ補習生及普通科信號術練習生ヲ命シタルトキハ其ノ員數ヲ又其ノ他ノ練習生入團シタルトキハ(專修別アルモノハ其ノ區別ト共ニ)之ヲ鎮守府司令長官ニ報告スヘシ

第十五條 新兵、補習生、練習生ノ修業期間ヲ左ノ如ク區別ス但シ時宜ニ依リ多少伸縮セシムルコトアルヘシ

新兵	五箇月
軍樂術補習生	一箇年
船匠術補習生	五箇月
普通科砲術練習生	六箇月
普通科信號術練習生	六箇月
普通科機關術練習生	六箇月



百四十

海軍

高等科信號術練習生 六箇月  
特修科軍樂術練習生 二箇年

第十六條 團長ハ新兵、補習生、練習生ノ終業期ニ於テ教官ヲ會同シ教育ノ經過成績及進歩其ノ他關係事項ヲ考查シ之カ記録ヲ整理保存スヘシ

第十七條 團長ハ四等看護兵入團後約三週間ノ後教育綱領中海軍病院ニ於テ教授スヘキ教程實施ノ爲之ヲ海軍病院ニ移スヘシ但シ海兵團ニ於テ教授スヘキ教程ノ全部終了ニ至ル迄ハ該教程實施ノ爲適宜之ヲ海兵團ニ派遣シ若ハ教員ヲ海兵團ヨリ派出スルモノトス

海軍病院長ハ教務規程ヲ設ケ鎮守府司令長官ノ認可ヲ受ケ之ヲ實施スヘシ但シ鎮守府司令長官ハ之ヲ認可スルニ先チ海軍教育本部長ニ合議スルヲ要ス

團長ハ四等看護兵海兵團ニ於ケル修業ヲ終リタルトキハ其ノ修業報告ニ記入スヘキ事項ヲ海軍病院長ニ移スヘシ

海軍病院長ハ四等看護兵海軍病院ニ於ケル修業ヲ終リタルトキハ修業報告寫ヲ添ヘ之

ヲ海兵團ニ復歸セシムヘシ

第十八條 團長ハ新兵、補習生ノ終業期ニ於テ其ノ修業成績ニ意見其ノ他必要ナル事項ヲ、練習生ノ終業期ニ於テ其ノ卒業成績表ニ意見ヲ附シ試験問題ト共ニ鎮守府司令長官ニ報告シ鎮守府司令長官ハ之ヲ海軍教育本部長ニ移牒スヘシ

卒業成績ハ新兵ニ在リテハ甲(試験得點百分比)乙(試験得點百分比九〇以上ノ者)ニ種別シ補習生練習生ニ在リテハ其ノ順序ヲ何人中何番ナル字句ヲ用イ之ヲ本人ノ考課調査表ニ記入スヘシ

第十九條 船匠術補習生ニシテ伎倆ノ進歩著シク其ノ成績良好ナル者ニ對シテ所定ノ修業期間ヲ短縮スルコトヲ得

第二十條 新兵又ハ補習生ニシテ病氣其ノ他ノ事故ニ依リ修業期間内ニ致程ヲ終ラサル者アルトキハ適宜其ノ修業期間ヲ延長スルコトヲ得

第二十一條 團長ハ練習生中傷疾ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ卒業ノ見込ナキ者アルトキハ之ヲ免シ其ノ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ノ長及在籍鎮守府ノ海軍人事部長ニ通知シ鎮

守府司令長官ニ報告スヘシ但シ他所轄ノ者ハ其ノ在籍鎮守府ノ海兵團ニ入團セシムルモノトス

第二十二條 團長ハ練習生中怠慢、品行不正、修業成績不良其ノ他ノ事由ニ依リ練習生タルニ不適當ト認ムル者アルトキハ之ヲ免シ理由ヲ附シ其ノ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ニ復歸セシメ之ヲ在籍鎮守府ノ海軍人事部長ニ通知シ鎮守府司令長官ニ報告スヘシ

第二十三條 團長ハ練習生中前二條ノ規定ニ該當スルコトナク同期練習生ト共ニ卒業セシムルコト能ハサル者アルトキハ次期練習生卒業期迄ノ範圍ニ於テ適宜其ノ修業期間ヲ延長スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ之ヲ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ノ長及在籍鎮守府ノ海軍人事部長ニ通知シ鎮守府司令長官ニ報告スヘシ

第二十四條 團長ハ練習生卒業シタルトキハ各其ノ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ニ復歸セシムヘシ但シ在籍鎮守府司令長官ノ指定アリタル者ハ指定ノ艦船部隊其ノ他各部ニ轉動セシムヘシ

第二十五條 第二十二條又ハ前條ノ場合ニ於テ練習生ヲ復歸セシムヘキ前所屬艦隊ニシ

テ外國又ハ遠隔ノ地ニ在ルトキ又ハ事故アリテ出發セシムルニト詔ハタルトキハ之ヲ  
 在籍鎮守府ノ海兵團ニ入團セシムルコトヲ得繼テ本籍ニ異動アリタルトキ亦同シ  
 前項ノ場合ニ於テ團長ハ之ヲ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ノ長ニ通知スヘシ  
 第二十六條 團長ハ鎮守府司令長官ノ認可ヲ受ケ特修科軍樂術練習生ヲ官立音樂學校ニ  
 委託シ修業セシムルコトヲ得  
 第二十七條 團長ハ每年前年四月一日以後當該年三月末日迄ノ教育報告ヲ作り意見ヲ附  
 シ四月末日迄ニ所屬鎮守府司令長官ニ進達シ鎮守府司令長官ハ之ヲ海軍教育本部長ニ  
 移牒スヘシ  
 第二十八條 所轄長ハ海軍特修兵令第六條ニ依リ特技章ヲ觀奪シタルトキハ之ヲ本人在  
 籍鎮守府司令長官ニ報告シ出身海兵團長ニ通知スヘシ  
 第二十九條 海軍大臣ハ戰時又ハ事變ニ際シ必要ト認ムルトキハ練習生ノ教育ヲ中止セ  
 シムルコトアルヘシ  
 第三十條 豫備練習生ニ關シテハ別ニ定ムル所ニ依ル

附 則

明治四十三年達第五號、全年達第六號、全年達第六十號、全年達第六十一號、大正七年  
 達第九十二號ハ之ヲ廢止ス

左表第一欄ノ規則ニ依ル第二欄ノ各員ニ對スル教程ヲ修了シ又ハ卒業シタル者ハ各之ヲ  
 本則ニ依ル第三欄ノ各員ニ對スル教程ヲ修了シ又ハ卒業シタル者ト看做シ本令施行ノ際  
 現ニ海兵團ニ於テ修業中ノ第二欄ノ各員ハ各之ヲ本則ニ依ル第三欄ノ各員トス

海軍四等兵教育規則	四等兵	新 兵
海軍軍樂練習規則	軍樂練習生	軍樂術補習生
海軍木工練習規則	木工練習生	船匠術補習生
普通科信號術練習規則	普通科信號術練習生	同 上
高等科信號術練習規則	高等科信號術練習生	同 上
海軍軍樂練習規則	特修科軍樂練習生	特修科軍樂術練習生

(別表第二)

海軍考課表規則ニ準シ記入スヘシ

見所長轄所	長衛衛長海航 艦總長關總見所(長)	見所 (長 艇) 長 隊 分	品 行	性 質	技 能	(砲 術 統 帥)	勤 務 評 點	注 意	理 解 力	學 力	本人選拔當時ノ配置 職務及其ノ適否	年 月 日	年 月 日	年 月 日	現官職ニ進級シタル年月日	停 年、勤 務 日 數	服 役 年 數	序 順 按 選							
																		善 行 章 行 狀	身 體	科 術 練 習 生					
年 月 日 薩摩艦長	年 月 日 航海長(砲術長、機長) 海軍大尉	分隊長(艇長) 海軍大尉			普通科機関術練習生ニ在リテハ掌機、掌艦ニ關スル經歷ヲ記入スヘシ	普通科砲術練習生ニ限リ記入スヘシ	勤務評點規定ニ準シ記入スヘシ		優、並、劣ノ三種ニ区分シテ記入スヘシ	入籍前ニ於ケル學校ノ修業程度ヲ記入シ又讀書、數學、作文ノ試験成績ヲ各百分比ニテ記入スヘシ		年 月 日 海軍大尉	年 月 日 海軍大尉	年 月 日 海軍大尉		海兵團練習部規則第九條ニ依ル普通科信號術練習生教程卒業以後ノ海上勤務日數ヲ記入スヘシ	現役満期年月日ヲ記入スヘシ		賞 罰	善行章行狀	科術練習生ノ種別及其ノ卒業年月日ヲ記スヘシ	最近ニ卒業シタル練習生ノ種別及其ノ卒業年月日ヲ記スヘシ	視力聴力ノ程度ヲモ併記シ身體検査ヲ爲シタル軍醫官ノ捺印ヲ要ス	入籍番號 官職氏名 年 齡	氏名ニハ振假名ヲ附スヘシ





陸軍部

防備隊練習部規則左ノ通定ム

大正九年七月一日

海軍大臣 加藤友三郎

防備隊練習部規則

- 第一條 防備隊練習部ニ於テ教育スル練習生ヲ普通科水雷術練習生トス
- 第二條 防備隊司令ハ教務規程ヲ設ケ鎮守府司令長官ノ認可ヲ受ケ之ヲ實施スヘシ但シ鎮守府司令長官ハ之ヲ認可スルニ先チ海軍教育本部長ニ合議スルヲ要ス
- 第三條 司令ハ練習生ノ教育ニ關シ關係各部ト連繫ヲ保ワヲ要ス
- 第四條 練習生ハ海軍一、二、三等水兵ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス
  - 一、品行方正ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者
  - 二、掌水雷兵ト爲スニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者
  - 三、海軍特修兵ニ非サル者

百四十三

海軍

第五條 練習生ニ採用スヘキ員數ハ毎年二月一日以前ニ於テ海軍大臣之ヲ告達ス

第六條 鎮守府司令長官ハ前條ノ告達ニ基キ便宜數同ニ分チ練習生採用員數。入隊期限

其ノ他必要ナル事項ヲ定メ之ヲ通達シ艦船部隊其ノ他各部(當該鎮守府在籍兵ノ勤務スルモノニ在リテハ其ノ所屬ノ如何ナリハス以下)ノ長ヲシテ練習生志願者ニ就キ身體検査ヲ行ヒ司令ノ送付セル試験問題ニ依リ

其ノ指定期日ニ於テ學方試験ヲ行ヒ第四條ニ該當スル者ヲ選拔シ候補者選拔表(別表)

ヲ編製シ報告セシムヘシ

鎮守府司令長官ハ前項ノ報告ニ基キ艦船部隊其ノ他各部毎ニ採用員數ヲ定メ入隊期限ト共ニ之ヲ通達シ艦船部隊其ノ他各部ノ長ヲシテ選拔表ノ順序ニ從ヒ採用スヘキ者ヲ

決定シ所見表(別表)ヲ添ヘ之ヲ司令ニ通知シ期限内ニ入隊セシムヘシ艦船部隊其ノ他

各部ノ長ハ其ノ出發前ニ於テ更ニ身體検査ヲ行ヒ不合格ノ者アルトキハ選拔表ノ順序

ニ從ヒ補缺採用ノ手續ヲ行フモノトス

鎮守府司令長官ハ前項ノ規定ニ依リ練習生採用員數ヲ定メタルトキハ其ノ候補者ノ總

員數ト共ニ之ヲ司令ニ通知スヘシ

2030

司令ハ練習生入隊シタルトキハ之ヲ鎮守府司令長官ニ報告スヘシ

第七條 練習生ノ修業期ヲ六箇月トス伍シ時宜ニ依リ多少伸縮セシムルニトアルヘシ

第八條 司令ハ終業期ニ於テ教官ヲ會同シ教育ノ經過成績及進歩其ノ他關係事項ヲ審査シ之カ記録ヲ整理保存スヘシ

第九條 司令ハ練習生修業期ニ於テ其ノ卒業成績表ニ意見ヲ附シ試験問題ト共ニ鎮守府司令長官ニ提出シ鎮守府司令長官ハ之ヲ海軍教育本部長ニ移牒スヘシ

卒業成績順序ハ何人中ノ何番ナル字句ヲ用イ之ヲ本人ノ考課調査表ニ記入スヘシ

第十條 司令ハ練習生中傷疾ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ卒業ノ見込ナキ者アルトキハ之ヲ免シ海兵團ニ送籍シ且之ヲ其ノ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ノ長及海軍人事部長ニ通知シ鎮守府司令長官ニ報告スヘシ

第十一條 司令ハ練習生中怠慢、品行不正、修業成績不良其ノ他ノ事由ニ依リ練習生タルニ不適當ト認ムル者アルトキハ之ヲ免シ理由ヲ附シ其ノ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ニ復歸セシメ之ヲ海軍人事部長ニ通知シ鎮守府司令長官ニ報告スヘシ

百四十四

海軍

第十二條 司令ハ練習生中前二條ノ規定ニ該當スルコトナク同期練習生ト共ニ卒業セシムルコト能ハサル者アルトキハ次期練習生卒業期迄ノ範圍ニ於テ適宜其ノ修業期間ヲ延長スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ之ヲ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ノ長及海軍人事部長ニ通知シ鎮守府司令長官ニ報告スヘシ

第十三條 司令ハ練習生卒業シタルトキハ各其ノ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ニ復歸セシムヘシ但シ鎮守府司令長官ノ指定アリタルモノハ指定ノ艦船部隊其ノ他各部ニ轉勤セシムヘシ

第十四條 第十一條又ハ第十三條ノ場合ニ於テ練習生ヲ復歸セシムヘキ前所屬艦艇ニシテ外國又ハ遠隔ノ地ニ在ルトキ又ハ事故アリテ出發セシムルコト能ハサルトキハ之ヲ海兵團ニ入團セシムルコトヲ得艦艇ノ本籍ニ移動アリタルトキ亦同シ

前項ノ場合ニ於テ司令ハ之ヲ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ノ長ニ通知スヘシ

第十五條 司令ハ毎年前年四月一日以後當該年三月末日迄ノ教育報告ヲ作り意見ヲ附シ四月末日迄ニ所屬鎮守府司令長官ニ進達シ鎮守府司令長官ハ之ヲ海軍教育本部長ニ移

2031

續スヘシ

第十六條 所轄長ハ海軍特修兵令第六條ニ依リ特技章ヲ頒發シタルトキハ之ヲ本人在籍  
鎮守府司令長官ニ報告シ出身防備隊司令ニ通知スヘシ

第十七條 海軍大臣ハ戰時又ハ事變ニ際シ必要ヲ認ムルトキハ練習生ノ教育ヲ中止セシ  
ムルコトアルヘシ

附則

大正八年四月達第七十六號防備隊練習生教育規則ハ之ヲ廢止ス

(消)

防備隊練習生教育規則ニ依ル練習生教程ヲ卒業シタル者ハ之ヲ本則ニ依ル練習生教程ヲ  
卒業シタル者ト看做ス

本則施行ノ際現ニ防備隊ニ於テ修業中ノ練習生ハ之ヲ本則ニ依ル練習生トス

逓第百十五號ノ二

大正九年七月一日

海軍大臣 加藤友三郎

特務艇並雜役船船名ヲ左記ノ通改定ス

左記

船種	船名及公稱番號	新名
大型敷設艇	夏島丸	敷設艇 夏島
同	江之島丸	同 江之島
同	黒神丸	同 黒神
同	黒島丸	同 黒島
同	片島丸	同 片島
同	戸島丸	同 戸島
同	第一測天丸	同 測天

百四十五ノ二

海軍

同	葦崎丸	同 葦崎
同	加徳丸	同 加徳
同	圓島丸	同 圓島
同	黒崎丸	同 黒崎
同	似島丸	同 似島
中型敷設艇	第七震天丸	第一號 敷設艇
同	第二大湊丸	第五號 同
同	第一竹敷丸	第十一號 同
同	那沙美丸	第十二號 同
同	第一天橋丸	第四十一號 同
同	第三震天丸	第二十一號 同
同	第二同天丸	第二十六號 同
同	第六震天丸	第二十九號 同

2033









同	同	標 的 船	同	同	同	同	同	同	同	同	同
小 麻 丸	阜 月 丸	霞 丸	菱 橋 丸	淀 橋 丸	栗 橋 丸	板 橋 丸	北 洋 丸	第三 濱須賀 丸	二 河 川 丸	由 良 川 丸	同
同	同	標 的 船	同	同	同	同	同	同	同	同	同
小 麻 丸	阜 月 丸	霞 丸	菱 橋 丸	淀 橋 丸	栗 橋 丸	板 橋 丸	北 洋 丸	第三 濱須賀 丸	二 河 川 丸	由 良 川 丸	同

百四十五ノ六  
海軍

2037

達第百十六號

海軍兵學校規則左ノ通改正ス

（帝）明治四十二年七月八日

大正九年七月八日

海軍大臣 加藤友三郎

海軍兵學校規則

第一章 總 則

- 第一條 校長ハ教務規程及執務規程ヲ設ケ海軍教育本部長ノ認可ヲ經テ之ヲ實施スヘシ
- 第二條 海軍兵學校ノ紀律ハ軍艦ノ例ニ準ス
- 第三條 校長ハ海軍兵學校令第五條ノ規定ニ依リ部下職員ニ代理ヲ命シタルトキ又ハ之ヲ解キタルトキハ士官ニ付テハ海軍大臣ニ其ノ他ノ者ニ付テハ本人在籍ノ鎮守府司令長官ニ之ヲ報告スヘシ
- 第四條 海軍兵學校職員ニシテ海軍兵學校令第六條ノ規定ニ依リ校長ノ職務ヲ代理シタルトキハ代理者ハ海軍大臣ニ之ヲ報告スヘシ同條但書ノ場合亦之ニ準ス

百四十六

海 軍

第五條 校長ハ生徒懲戒規則ヲ定メ海軍教育本部長ノ認可ヲ經テ之ヲ實施スヘシ

第六條 校長ハ監事長ヲシテ學校附下士官兵ヲ統率セシメ又海軍兵學校令第十一條第二項ニ依リ指定セラレタル監事ヲシテ分隊長ニ準シ職務ヲ執行セシムヘシ

第七條 毎年七月二十五日ヨリ八月二十五日迄ヲ夏季休業トシ十二月二十一日ヨリ翌年一月九日迄ヲ冬季休業トス但シ校長ハ教務ノ都合ニ依リ海軍教育本部長ノ認許ヲ經テ

此ノ時期ヲ多少伸縮スルコトヲ得

第八條 海軍兵學校選修學生及生徒ハ校內ニ、學校附下士官兵ハ校內又ハ附屬船艇內ニ起臥セシム

第二章 生 徒

第九條 校長ハ生徒採用試験ノ成績ニ基キ海軍教育本部長ノ指定セル人員ニ入校ヲ命スヘシ但シ入校ヲ命スルニ先チ更ニ身體検査ヲ行ヒ將來ニ於ケル海軍ノ服務ニ關シ宣誓ヲ爲サシムヘシ

校長ハ前項但書ニ依リ施行スル身體検査ニ合格セサル者又ハ入校ノ時期ニ後レタル者

2038

アルトキハ海軍教育本部長ノ認可ヲ經テ其ノ入校ヲ止メ前ト同一ノ手續ニ依リ其ノ補  
缺人員ヲ採用ス但シ已ムヲ得ナル事情ニ依リ入校ノ期ニ後シタル者ニシテ授業ニ支障  
ナシト認メタルトキハ之ヲ採用スルコトヲ得  
前二項ニ依リ入校ヲ了シタルトキハ校長ハ速ニ海軍教育本部長ニ之ヲ報告シ海軍教育  
本部長ハ海軍大臣ニ之ヲ進達スヘシ

第十條 修學期間ハ三學年ニ之ヲ分チ各學年ハ八月ヨリ翌年七月ニ至ル

第十一條 校長ハ第一學年第二學年ノ終ニ於テ修業成績ヲ第三學年ノ終ニ於テ卒業成績  
ヲ考查決定スヘシ

成績考查ハ試験ノ成績ニ依ル但シ科目ニ依リテハ平素ノ學業成績ヲ以テ之ニ充ツルニ  
トヲ得

第十二條 修業成績優等且品行善良ノ者ニハ優等章ヲ授與ス

第十三條 校長ハ修業成績表及卒業成績表ニ意見ヲ附シ海軍教育本部長ニ之ヲ進達スヘ  
シ

第十四條 校長ハ卒業成績表ニ意見ヲ附シ海軍少尉候補生實務練習用トシテ指定セラレ  
タル練習艦隊ノ司令官又ハ練習艦ノ艦長ニ之ヲ移送スヘシ

第十五條 優等章ヲ有スル者修業成績不良ナルカ又ハ生徒懲戒規則ニ觸ルル等優等章ヲ  
有セシムルヲ不適當ト認ムルトキハ該徽章ヲ褫奪ス

第十六條 修業成績又ハ卒業成績不良ノ者ト雖尙卒業ノ目途アルトキハ一學年ヲ延期修  
學セシムルニトヲ得

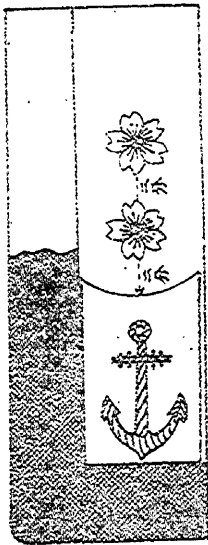
傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ進級又ハ卒業セシムルニ能ハサル者亦前項ニ同シ  
前二項ノ場合ニ於テハ校長ハ海軍教育本部長ニ報告シ海軍教育本部長ハ海軍大臣ニ之  
ヲ進達スヘシ

第十七條 前條ノ延期ハ全學年ヲ通シ一回ニ止ムルモノトス但シ傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ  
罹リタル者ニシテ學術品行特ニ優等ナル者ニ限り更ニ一回延期セシムルコトヲ得

第十八條 校長ハ海軍兵學校令第二十三條ノ規定ニ該當スト認ムル者アル場合ニハ其ノ  
旨海軍教育本部長ニ具申シ認可ヲ受ケ退校セシムヘシ

第十九條 校長ハ毎學年ノ終ニ於テ教育報告ヲ作リ之ニ意見ヲ附シ海軍教育本部長ニ提出スヘシ

第二十條 第十一條ニ掲クハ優等章ハ禮衣ノ左右襟ニ附著スルモノニシテ其ノ制式左圖ノ如シ



(二個ヲ與フルトキ)

優等章徑五分ノ金「モリル」製櫻花一個花ノ蕊ヲ黑色トス

第三章 選修學生

第二十一條 選修學生ノ召募ハ海軍大臣之ヲ告達ス

所轄長ハ前項ノ告達ニ從ヒ學術試驗期日以前ニ於テ部下兵曹長中志願スル者ニ就キ海

軍兵學校令第二十五條第一號ニ該當シ且左ノ資格ヲ具備スル者ヲ選拔シ選修學生候補者トシ選修學生選拔表<sup>別表</sup>第一ニ通リ調製シ所屬長官ヲ經テ在籍鎮守府司令長官ニ之ヲ提出スヘシ

一 海軍兵曹長ニ進級後一年以上勤務ニ服シタル者

二 年齢三十五年以下ノ者

第二十二條 鎮守府司令長官ハ選修學生候補者人名及其ノ所轄ヲ海軍兵學校長ニ通知シ校長ハ學術試驗問題ヲ作製シ密封シ上各所轄長ニ送付シ所轄長ハ期日ニ試験ヲ行ヒ其ノ答解書ヲ校長ニ送付シ校長ハ之ヲ調査シ成績表ヲ在籍鎮守府司令長官ニ送付スヘシ試験ハ各地同日ニ行ヒ其ノ期日ハ試験問題ノ封筒ニ記スモノトス若シ特別ノ事情ニ依リ其ノ期日ニ於テ試験ヲ行フコト能ハサルトキハ所轄長ハ試験問題漏洩ノ虞ナキ限り其ノ期日ニ持ラス試験ヲ行フコトヲ得此ノ場合ニ於テハ所轄長ハ其ノ事情ヲ海軍兵學校長ニ通告スヘシ

第二十三條 選修學生候補者ニ課スル試験左ノ如シ

一 學術試験 中學第二學年終了程度トシ國語、漢文、數學及英文和譯ヲ課ス  
二 口頭試験 雜問ヲ課スルヲ例トス

第二十四條 鎮守府司令長官ハ海軍兵學校長ノ送付セル學術試験成績表ニ依リ學術試験合格者ヲ決定シ其ノ人名ヲ所屬長官ニ通知シ所屬長官ハ必要ニ應ジ其ノ部下職員中ヨリ詮衡委員ヲ命シ前條第二號ノ口頭試験ヲ行ヒ候補名簿ヲ作製シ在籍鎮守府司令長官ニ送付スヘシ

艦船ノ行勤其ノ他已ムヲ得ナル事情ニ依リ所屬長官ニ於テ口頭試験ヲ行フコト能ハサル場合ニハ陸下司令官ヲシテ之ヲ行ハシメ若ハ他ノ長官ニ委託シ又ハ省略スルコトヲ得

第二十五條 鎮守府司令長官前條ノ候補名簿ヲ受ケタルトキハ別ニ在籍候補者ヲ一括シタル副候補名簿ヲ作製シ前條候補名簿及選拔表ト共ニ海軍大臣ニ進達スヘシ  
海軍大臣ハ詮衡委員ノ附シ採用者決定ノ上鎮守府司令長官ニ之ヲ指示ス  
鎮守府司令長官ハ採用人名ヲ所屬長官ヲ經テ所轄長ニ通知スルト共ニ海軍兵學校長ニ

百四十九  
海軍

通知シ所轄長ハ其ノ出發前更ニ身體検査ヲ行ヒタル上期日ニ入校セシムヘシ  
所轄長ハ前項ニ依リ施行スル身體検査ニ合格セサル者アルトキハ其ノ入校ヲ止メ直ニ海軍大臣及在籍鎮守府司令長官ニ報告スヘシ此場合ニ於テハ更ニ第二項第三項ニ依リ補缺人員ヲ採用スルモノトス

第二十六條 選修學生入校シタルトキハ校長ハ海軍教育本部長ニ之ヲ報告スヘシ

第二十七條 選修學生ノ修業期間ハ約十一箇月トス  
第二十八條 校長ハ選修學生ノ終業期ニ於テ教育ノ經過成績及進歩等ニ關スル事項ヲ考査シ之カ記録ヲ整理保存スヘシ

第二十九條 校長ハ選修學生ノ終業期ニ於テ卒業成績ニ意見ヲ附シ試験問題ト共ニ海軍教育本部長ニ進達シ且卒業成績表ヲ鎮守府司令長官ニ送付スヘシ

第二十條 選修學生ニシテ傷痕疾病其ノ他ノ事故ニ因リ同期學生ト共ニ卒業セシムルコト能ハサル者ハ二箇月以内卒業ヲ延期セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ校長ハ在籍鎮守府司令長官ニ之ヲ通知シ海軍教育本部長ニ報告スヘシ

海軍教育本部長ハ前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ海軍大臣ニ之ヲ進達スヘシ

附 則

第二十一條第二項第二號ノ規定及第二十三條第一號中學術試驗程度ニ關スル規定ハ大正十三年十二月一日以前ニ於テ選修學生タラムトスル者ニハ之ヲ適用セズ

2043

(別表第一) 美濃紙半葉大、用紙適宜

現官現職		現官現職	現官現職	現官現職	現官現職	現官現職
現官現職	現官現職	現官現職	現官現職	現官現職	現官現職	現官現職
選拔時ノ職官氏名及年齢 (入校期ノ月ノ第一日ヲ計 算期トス)ヲ記註スヘシ	海軍出身後受 ケタル學校等 ノ教育	何學校第何期何科教程卒業ト記註シ 其ノ卒業成績順序ヲ(何人中ノ何番 ナル字句ヲ用キ)記註スヘシ	識 量	拔群一〇、優等九、佳良八、通常七、ト シ記註スヘシ	氣 質	海軍考課表規則ニ準シ記註スヘシ
准士官ニ進級以後ノ勤務日 數ヲ記註スヘシ	特 科		選 拔 同 數	此種學生候補者トシテ選抜同次ヲ記 註スヘシ	身 體 檢 査 ノ 結 果 ニ 依 リ 記 註 ス ヘ シ	本學生候補者ニ選抜シタル理由ヲ記シ職氏名ヲ記シ捺印スヘシ
由所轄長及 見經	體 格	現 官 現 職	年 現 官 現 職	現 官 現 職	現 官 現 職	現 官 現 職

海軍兵學校選修學生選拔表

(別表第二)

候補順序		候補順序		候補順序		候補順序		候補順序		候補順序	
候補順序	候補順序	候補順序	候補順序	候補順序	候補順序	候補順序	候補順序	候補順序	候補順序	候補順序	候補順序
年齢	勤務日數	學術試驗成績百分比	口頭試驗 成績百分比	國 語 文 一 作 文 一 算 術 代 數 英 文 和 語	特 科	官 氏 名	官 氏 名	官 氏 名	官 氏 名	官 氏 名	官 氏 名
必要ノ事項アラハ適宜記入スヘシ											

海軍兵學校選修學生候補名簿 所屬(在籍鎮守府)名

改正

昭和三年丁度  
第八十五号ニ  
依り本号改正

達第百十七號

海軍機關學校規則左ノ通改正ス 海 大正三年達第百十七号

大正九年七月八日

海軍大臣 加藤 友三郎

海軍機關學校規則

第一章 總則

第一條 校長ハ教務規程及執務規程ヲ設ケ海軍教育本部長ノ認可ヲ經テ之ヲ實施スヘシ

第二條 海軍機關學校ノ紀律ハ軍艦ノ例ニ準ス

第三條 校長ハ海軍機關學校令第五條ノ規定ニ依リ部下職員ニ代理ヲ命シタルトキ又ハ之ヲ解キタルトキハ士官ニ付テハ海軍大臣ニ、其ノ他ノ者ニ付テハ本人在籍ノ鎮守府司令長官ニ之ヲ報告スヘシ

第四條 海軍機關學校職員ニシテ海軍機關學校令第六條ノ規定ニ依リ校長ノ職務ヲ代理シタルトキハ代理者ハ海軍大臣ニ之ヲ報告スヘシ同條但書ノ場合亦之ニ準ス

第五條 校長ハ生徒懲戒規則ヲ定メ海軍教育本部長ノ認可ヲ經テ之ヲ實施スヘシ

第六條 校長ハ練習科長ヲシテ學校附下士官兵及練習生ヲ統率セシムヘシ但シ生徒ノ教科ニ配屬ノ下士官兵ニ對シテハ生徒科長ヲシテ之ヲ統率セシメ又監事ノ中ヲ指定シ分隊長ニ準シ職務ヲ執行セシムヘシ

第七條 校長ハ機關術其ノ他技術工藝ノ事ニ關シテハ努メテ海軍各部ト連絡ヲ保チ教官以下ヲシテ絶エヌ之カ調査研究ニ從事セシメ又艦船部隊其ノ他各部ヨリノ質疑ニ應スルコトヲ得

第八條 校長ハ操式教範其ノ他機關術等ノ事ニ關シ改正又ハ制定ヲ要スト認メタルトキハ案ヲ具シテ海軍教育本部長ニ提出スヘシ

第九條 校長ハ翌會計年度中ニ於ケル學生及練習生ノ出入期日ヲ豫定シ毎年二月末日迄ニ海軍教育本部長ニ提出スヘシ

第十條 毎年八月一日ヨリ八月三十一日迄(生徒ハ七月二十五日ヨリ八月二十五日迄)ヲ夏季休業トシ十二月二十一日ヨリ翌年一月九日迄ヲ冬季休業トス但シ校長ハ教務ノ都合ニ依リ海軍教育本部長ノ認可ヲ經テ此ノ時期ヲ多少伸縮スルコトヲ得

百五十一 海軍

2044



第十一條 海軍機關學校學生、生徒及練習生ハ校内ニ起臥セシメ臨時講習科ヲ履修スル者ハ通學セシメ又ハ校内ニ起臥セシメ定員下士官兵ハ校内又ハ附屬船艇内ニ起臥セシム但シ學生ハ場合ニ依リ通學セシムルコトヲ得

第十二條 校長ハ海軍各學校學生練習生ニシテ海軍機關學校ニ於テ修學スル者アルトキハ其ノ修學ヲ終リタル後成績ヲ各其ノ所屬學校長ニ通報スヘシ

### 第二章 生徒

第十三條 校長ハ生徒採用試験成績ニ基キ海軍教育本部長ノ指定セル人員ニ入校ヲ命スヘシ但シ入校ヲ命スルニ先チ更ニ身體検査ヲ行ヒ將來ニ於ケル海軍ノ服務ニ關シ宣誓ヲ爲サシムヘシ

校長ハ前項但書ニ依リ施行スル身體検査ニ合格セサル者又ハ入校ノ時期ニ依リタル者アルトキハ海軍教育本部長ノ認可ヲ經テ其ノ入校ヲ止メ前ト同一ノ手續ニ依リ其ノ補缺人員ヲ採用ス但シ已ムヲ得サル事情ニ依リ入校ノ期ニ後シタル者ニシテ授業ニ支障ナシト認メタルトキハ之ヲ採用スルコトヲ得

前二項ニ依リ入校ヲ了シタルトキハ校長ハ速ニ海軍教育本部長ニ之ヲ報告シ海軍教育本部長ハ海軍大臣ニ之ヲ進達スヘシ

第十四條 修學期間ハ三學年ニ之ヲ分テ各學年ハ八月ヨリ翌年七月ニ至ル

第十五條 校長ハ第一學年第二學年ノ終ニ於テ修業成績ヲ、第三學年ノ終ニ於テ卒業成績ヲ考查決定スヘシ

成績考查ハ試験ノ成績ニ依ル但シ科目ニ依リテハ平素ノ學業成績ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得

第十六條 修業成績優等且品行善良ノ者ニハ優等章ヲ授與ス

第十七條 校長ハ修業成績表及卒業成績表ニ意見ヲ附シ海軍教育本部長ニ之ヲ進達スヘシ

第十八條 校長ハ卒業成績表ニ意見ヲ附シ海軍機關少尉候補生實務練習用トシテ指定セラレタル練習艦隊ノ司令官又ハ練習艦ノ艦長ニ之ヲ移牒スヘシ

第十九條 優等章ヲ有スル者修業成績不良ナルカ又ハ生徒懲戒規則ニ觸ルル等優等章ヲ

有セシムルヲ不適當ト認ムルトキハ該徽章ヲ褫奪ス

第二十條 修業成績又ハ卒業成績不良ノ者ト雖尙卒業ノ目途アルトキハ一學年ヲ延期修學セシムルコトヲ得

傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ進級又ハ卒業スルコト能ハサル者亦前項ニ同シ

前二項ノ場合ニ於テハ校長ハ海軍教育本部長ニ報告シ海軍教育本部長ハ海軍大臣ニ之ヲ進達スヘシ

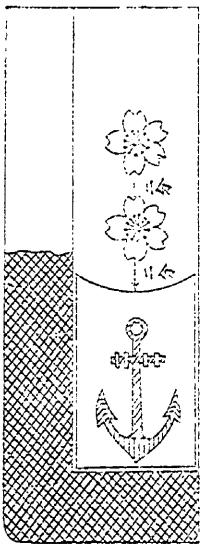
第二十一條 前條ノ延期ハ全學年ヲ通シ一回ニ止ムルモノトス但シ傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リタル者ニシテ學術品行優等ナル者ニ限り更ニ一回延期スルニトヲ得

第二十二條 校長ハ海軍機關學校令第二十四條ノ規定ニ該當スト認ムル者アル場合ニハ其ノ旨海軍教育本部長ニ具申シ認可ヲ受ケ退校セシムヘシ

第二十三條 校長ハ每學年ノ終ニ於テ教育報告ヲ作り之ニ意見ヲ附シ海軍教育本部長ニ提出スヘシ

第二十四條 第十六條ニ掲クル優等章ハ禮衣ノ左右襟ニ附著スルモノニシテ其ノ制式左

圖ノ如シ



(二個ヲ與フルトキ)

優等章徑五分ノ金「モール」製櫻花一個花蕊ヲ黑色トス

第三章 學生、講習員

第二十五條 海軍機關學校令第二十八條ノ規定ニ依リ特修科學生タラムコトヲ志願スル

者ハ機關科將校ニ在リテハ海軍大臣ニ、機關科特務士官、准士官ニ在リテハ在籍鎮守府司令長官ニ各順序ヲ經テ志願書ヲ差出スヘシ

第二十六條 機關科特務士官、准士官ヲ特修科學生ニ採用スヘキ員數及時期ハ海軍大臣之ヲ告達ス

鎮守府司令長官ハ前項ノ告達ニ從ヒ前條ノ出願者中ヨリ選拔シタル者及其ノ鎮守府在籍ノ機關科特務士官、准士官ニシテ特ニ機關術ヲ修習セシムルノ必要アリト認メタル者ニ海軍機關學校特修科學生ヲ命スヘシ

第二十七條 選修學生ノ召募ハ海軍大臣之ヲ告達ス

所轄長ハ前項ノ告達ニ從ヒ學術試驗期日以前ニ於テ部下機關兵曹長中志願スル者ニ就キ海軍機關學校令第二十九條ノ二第一號ニ該當シ且左ノ資格ヲ具備スル者ヲ選拔シ選修學生候補者トシ選修學生選拔表<sup>別表</sup>第一<sup>別表</sup>ニ通テ調製シ所屬長官ヲ經テ在籍鎮守府司令長官ニ之ヲ提出スヘシ

- 一 海軍機關兵曹長ニ進級後一年以上勤務ニ服シタル者
- 二 年齢三十五年以下ノ者

第二十八條 鎮守府司令長官ハ選修學生候補者人名及其ノ所轄ヲ海軍機關學校長ニ通知シ校長ハ學術試驗問題ヲ作製シ密封ノ上各所轄長ニ送付シ所轄長ハ期日ニ試驗ヲ行ヒ其ノ答解書ヲ校長ニ送付シ校長ハ之ヲ調査シ成績表ヲ在籍鎮守府司令長官ニ送付スヘシ

試験ハ各地同日ニ行ヒ其ノ期日ハ試験問題ノ封筒ニ記スモノトス若シ特別ノ事情ニ依リ其ノ期日ニ於テ試験ヲ行フコト能ハサルトキハ所轄長ハ試験問題漏洩ノ虞ナキ限り其ノ期日ニ拘ラス試験ヲ行フコトヲ得此ノ場合ニ於テハ所轄長ハ其ノ事情ヲ海軍機關學校長ニ通告スヘシ

第二十九條 選修學生候補者ニ課スル試験左ノ如シ

- 一 學術試験 中學第二學年終了程度トシ國語、漢文、數學及英文和譯ヲ課ス
- 二 口頭試験 雜問ヲ課スルヲ例トス

第三十條 鎮守府司令長官ハ海軍機關學校長ノ送付セル學術試験成績表ニ依リ學術試験合格者ヲ決定シ其ノ人名ヲ所屬長官ニ通知シ所屬長官ハ必要ニ應シ部下職員中ヨリ詮衡委員ヲ命シ前條第二號ノ口頭試験ヲ行ヒ候補名簿<sup>別表</sup>第二<sup>別表</sup>ヲ作製シ在籍鎮守府司令長官ニ送付スヘシ

艦船ノ行跡其ノ他已ムヲ得サル事情ニ依リ所屬長官ニ於テ口頭試験ヲ行フコト能ハサ

ル場合ニハ陛下司令官ラシテ之ヲ行ハシメ若ハ他ノ長官ニ委託シ又ハ省略スルコトヲ得

第三十一條 鎮守府司令長官前條ノ候補名簿ヲ受ケタルトキハ別ニ在籍候補者ヲ一括シタル副候補名簿ヲ作製シ前條候補名簿及選拔表ト共ニ海軍大臣ニ進達スヘシ

海軍大臣ハ詮衡委員ノ詮衡ニ附シ採用者決定ノ上鎮守府司令長官ニ之ヲ指示ス

鎮守府司令長官ハ採用人名ヲ所屬長官ヲ經テ所轄長ニ通知スルト共ニ海軍機關學校長ニ通知シ所轄長ハ其ノ出發前更ニ身體検査ヲ行ヒタル上期日ニ入校セシムヘシ

所轄長ハ前項ニ依リ施行スル身體検査ニ合格セサル者アルトキハ其ノ入校ヲ止メ直ニ海軍大臣及在籍鎮守府司令長官ニ報告スヘシ此ノ場合ニ於テハ更ニ第二項第三項ニ依リ補缺人員ヲ採用スルモノトス

第三十二條 海軍教育本部長臨時講習科ヲ設クルノ必要ヲ認メタルトキハ講習員ノ範圍其ノ科目及期日ヲ定メ海軍大臣ニ具申スヘシ  
講習員ノ召集ハ海軍大臣之ヲ告達ス

百五十五  
海 軍

講習終ルトキハ校長ハ海軍教育本部長ニ之ヲ報告スヘシ

第三十三條 學生及臨時講習科ヲ履修スル者入校シタルトキハ校長ハ海軍教育本部長ニ之ヲ報告スヘシ

第三十四條 學生ノ修業期間ヲ左ノ如ク種別ス

- 一 普通科學生 六箇月乃至九箇月
- 二 特修科學生 六箇月乃至一年
- 三 專攻科學生 六箇月乃至一年
- 四 選修學生 約十一箇月

第三十五條 校長ハ學生及講習員ノ終業期ニ於テ教育ノ經過、成績及進歩等ニ關スル事項ヲ考查シ之カ記録ヲ整理保存スヘシ

第三十六條 校長ハ學生ノ終業期ニ於テ卒業成績表ニ意見ヲ附シ試験問題ト共ニ海軍教育本部長ニ之ヲ進達スヘシ但シ特務士官、准士官タル學生ニ在リテハ同時ニ其ノ卒業成績表ヲ在籍鎮守府司令長官ニ送付スヘシ

第三十七條 學生ニシテ傷疾疾病其ノ他ノ事故ニ因リ同期學生ト共ニ卒業セシムルコト能ハサル者ハ二箇月以内其ノ卒業ヲ延期セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ校長ハ海軍教育本部長ニ報告シ海軍教育本部長ハ海軍大臣ニ之ヲ進達スヘシ特務士官、准士官タル學生ニ在リテハ校長ハ同時ニ在籍鎮守府司令長官ニ之ヲ通知スヘシ

第四章 練習生

第二十八條 練習生ヲ左ノ七種ニ區別ス

- 一 普通科機關術練習生
- 二 高等科機關術練習生
- 三 普通科電機術練習生
- 四 高等科電機術練習生
- 五 工術練習生
- 六 特修科工術練習生
- 七 船匠術練習生

百五十六  
海 軍

第三十九條 高等科機關術練習生、普通科機關術練習生及工術練習生ニ在リテハ左ノ各號ノ一ヲ專修セシム

高等科機關術練習生及普通科機關術練習生

- 一 掌機術
- 二 掌鑪術

工術練習生

- 一 鍛冶工術
- 二 機械工術
- 三 仕上工術
- 四 銅工術
- 五 鑄造工術
- 六 鐵板工術
- 七 兵器工術

第四十條 普通科機關術練習生及普通科電機術練習生ハ海軍一、二、三等機關兵ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス

一 品行方正ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者

二 掌機兵又ハ掌電機兵ト爲スニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者

三 海軍特修兵ニ非サル者

第四十一條 高等科機關術練習生及高等科電機術練習生ハ海軍機關兵曹又ハ進級停年ヲ超過シタル海軍一等機關兵ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス

一 品行方正ナル者

二 掌機又ハ掌電機ノ要務ヲ執ラシムルニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者

三 普通科機關術練習生又ハ普通科電機術練習生教程ヲ卒業シタル日ヨリ一年以上勤務ニ服シ其ノ特技章ヲ有スル者

第四十二條 工術練習生ハ海軍一、二、三等機關兵ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス



百五十七

海軍

一 品行方正ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者

二 掌工兵ト爲スニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者

三 機關工業伎倆査定合格標準ニ合格セル者

四 海軍特修兵ニ非サル者

第四十三條 特修科工術練習生ハ海軍機關兵曹又ハ進級停年ヲ超過シタル海軍一等機關兵ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス

一 品行方正ナル者

二 工業ニ關スル要務遂行上必要ナル科目ヲ履修セシムルニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者

第四十四條 船匠術練習生ハ海軍三等船匠兵曹以下三等船匠兵以上ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス

一 品行方正ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者

二 船匠術ノ實修ヲ爲スニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者

第四十五條 練習生ニ採用スヘキ員數ハ鎮守府毎ニ區分シ毎年二月一日以前ニ於テ海軍大臣之ヲ告達ス

普通科機關術練習生、普通科電機術練習生、工術練習生又ハ船匠術練習生ヲ採用スルニハ海軍教育本部長ハ前項ノ告達ニ基キ便宜數同ニ分チ採用員數（普通科機關術練習生ニ在リテハ各專修別ニ）及入校期日其ノ他必要ナル事項ヲ定メ各鎮守府司令長官ニ之ヲ通知スヘシ

鎮守府司令長官ハ前項ノ通知ニ從ヒ艦船部隊其ノ他各部 當該鎮守府在籍下士官兵ノ勤務スヘキモノニ在リテハ其ノ所屬ノ如何ヲ問ハズ以下ノ長ヲシテ練習生志願者ニ就キ身體検査ヲ行ヒ又海軍機關學校長ノ送付セル試驗問題ニ依リ其ノ指定期日ニ於テ學力試驗ヲ行ヒ普通科機關術練習生又ハ普通科電機

術練習生ニ在リテハ第四十條、工術練習生ニ在リテハ第四十二條、船匠術練習生ニ在

リテハ第四十四條ニ該當スル者ヲ選拔シ選拔表 別表第三ヲ調製シ報告セシムヘシ

鎮守府司令長官ハ前項ノ報告ニ基キ艦船部隊其ノ他各部毎ニ採用員數ヲ定メ入校期日

ト共ニ之ヲ通知シ艦船部隊其ノ他各部ノ長ヲシテ選拔表ノ順序ニ從ヒ採用スヘキ者ヲ決定シ所見表 別表第四ヲ添ヘ校長ニ之ヲ通知シ期日內ニ入校セシムヘシ艦船部隊其ノ他各部ノ長ハ其ノ出發前ニ於テ更ニ身體検査ヲ行ヒ不合格ノ者アルトキハ選拔表ノ順序ニ從ヒ補缺採用ノ手續ヲ行フモノトス

鎮守府司令長官ハ前項ニ依リ練習生採用員數ヲ定メタルトキハ其ノ候補者ノ總員數及採用員數ヲ校長ニ通知スヘシ

高等科機關術練習生、高等科電機術練習生又ハ特修科工術練習生ヲ採用スルニハ海軍教育本部長ハ本條第一項ノ告達ニ基キ便宜數同ニ分チ採用員數（高等科機關術練習生ニ在リテハ各專修別ニ）候補者選出期限入校期日其ノ他必要ナル事項ヲ定メ之ヲ各鎮守府司令長官ニ通知スヘシ

鎮守府司令長官ハ前項ノ通知ニ從ヒ艦船部隊其ノ他各部ノ長ヲシテ練習生志願者ニ就キ身體検査ヲ行ヒ高等科機關術練習生及高等科電機術練習生ニ在リテハ第四十一條、特修科工術練習生ニ在リテハ第四十三條ニ該當スル者ヲ選拔シ所見表 別表第四ヲ附シ選出

期限迄ニ鎮守府司令長官ニ報告セシメ鎮守府司令長官ハ更ニ選拔ヲ行ヒ右所見表ト共ニ其ノ採用人名及所屬ヲ校長ニ通知シ艦船部隊其ノ他各部ノ長ヲシテ期日内ニ入校セシムヘシ艦船部隊其ノ他各部ノ長ハ出發前ニ於テ更ニ身體検査ヲ行ヒ不合格ノ者アルトキハ在籍鎮守府司令長官ニ之ヲ報告シ鎮守府司令長官ハ補缺採用ノ手續ヲ行フモノトス

第四十六條 工術練習生入校シタルトキハ校長ハ所要ニ從ヒ各自ノ所見表ニ鑑ミ專修セシムヘキ工術ノ種別ヲ指定スルモノトス

第四十七條 練習生入校シタルトキハ(專修別アルモノハ其ノ區別ト共ニ)校長ハ海軍教育本部長ニ之ヲ報告スヘシ

第四十八條 練習生ニシテ傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ卒業ノ見込ナキ者ハ校長之ヲ免シ各其ノ在籍鎮守府ノ海兵團ニ入團セシメ且各其ノ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ノ長ニ之ヲ通知シ海軍教育本部長ニ報告スヘシ

第四十九條 練習生ニシテ怠慢、品行不正、修業成績不良其ノ他ノ事由ニ依リ練習生タルニ不適當ト認ムル者ハ校長之ヲ免シ理由ヲ附シ各其ノ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ニ復歸セシメ在籍鎮守府人事部長ニ之ヲ通知シ海軍教育本部長ニ報告スヘシ

百五十九  
海軍

第五十條 練習生ニシテ前二條ニ該當スルコトナク同種ノ同期練習生ト共ニ卒業セシムルコト能ハサル者アルトキハ校長ハ同種次期練習生ニ編入シ又ハ卒業迄ノ範圍ニ於テ適宜之カ修業期間ヲ延長スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ校長ハ其ノ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ノ長及在籍鎮守府ノ人事部長ニ通知シ海軍教育本部長ニ之ヲ報告スヘシ

第五十一條 練習生卒業シタルトキハ各其ノ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ニ復歸セシムヘシ但シ在籍鎮守府司令長官ノ請求アルトキハ其ノ指定ノ艦船部隊其ノ他各部ニ轉勤セシムルコトヲ得

第五十二條 第四十九條又ハ第五十一條ニ依リ復歸セシムヘキ前所屬艦艇ニシテ外國若ハ遠隔ノ地ニ在リ又ハ所在不定ナルトキハ在籍鎮守府ノ海兵團ニ之ヲ入團セシムルコトヲ得艦艇ノ本籍ニ異動アリタルトキ亦同シ

前項ノ場合ニ於テハ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ノ長ニ之ヲ通知スヘシ



第五十三條 第四十八條、第四十九條、第五十一條又ハ第五十二條ニ依リ艦船部隊其ノ他各部ニ復歸若ハ轉勤セシムヘキ者又ハ在籍鎮守府ノ海兵團ニ入團セシムヘキ者ニシテ事故アリテ出發セシムルコト能ハサルトキハ最近ノ海兵團ニ入團セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ各其ノ前所屬ノ艦船部隊其ノ他各部ノ長ニ之ヲ通知スヘシ

第五十四條 所轄長ハ海軍特修兵令第六條ニ依リ特技章ヲ褫奪シタルトキハ本人在籍鎮守府司令長官ニ報告スルト同時ニ海軍機關學校長ニ之ヲ通知スヘシ

第五十五條 練習生ノ修業期間ヲ左ノ如ク種別ス但シ時宜ニ依リ多少伸縮セシムルコトアルヘシ

- 一 高等科機關術練習生 六箇月乃至九箇月
- 二 普通科機關術練習生 六箇月
- 三 高等科電機術練習生 六箇月乃至九箇月
- 四 普通科電機術練習生 六箇月
- 五 工術練習生 三箇月乃至六箇月

百六十  
海軍

六 特修科工術練習生 一年乃至一年六箇月

七 船匠術練習生 一年

第五十六條 校長ハ練習生終業期ニ於テ教育ノ經過、成績及進歩等ニ關スル事項ヲ考査シ之カ記録ヲ整理保存スヘシ

第五十七條 校長ハ練習生ノ卒業成績表ニ意見ヲ附シ試験問題ト共ニ海軍教育本部長ニ進達スヘシ

練習生卒業成績順序ハ何人中ノ何番ナル字句ヲ用キ之ヲ本人ノ履歴表ニ記入スヘシ  
學業考課表卒業成績表ハ練習生在籍鎮守府別ニ依リ當該鎮守府司令長官ニ之ヲ送付スヘシ

第五十八條 戰時又ハ事變ノ際必要ト認ムルトキハ海軍大臣ハ練習生ノ教育ヲ中止シテ之ヲ退學セシムルコトアルヘシ

附則

第二十七條第二項第二號及第二十九條第一號中學術試驗程度ニ關スル規定ハ大正十三年十二月一日以前ニ於テ選修學生タラムトスル者ニハ之ヲ適用セス

(別表第一)

海軍機關學校選修學生選拔表

現職	官氏名	年	現官月日	勤務日數	體格	所轄長及經由上官所見
選拔時ノ職官氏名及年齡 (入校期ノ月ノ第一日ヲ 計算期トス)ヲ記註スヘシ	海軍出身後受 ケタル學校等 教育	何學校第何期何科教程卒業ト記註 シ其ノ卒業成績順序ヲ(何人中ノ 何番ナル字句ヲ用キ)記註スヘシ	氣 質	特 科	此ノ種學生候補者トシテ選拔回次 ヲ記註スヘシ	本學生候補者ニ選拔シタル理由ヲ記シ職氏名ヲ記シ捺印スヘシ
	識 量	拔群一〇、優等九、佳良八、通常 七トシ記註スヘシ	選 拔 回 數	海軍考課表規則ニ準シ記註スヘシ	准士官ニ進級以後ノ勤務日數(前 年十二月一日ヲ計算期トス)ヲ記 註スヘシ	身體検査ノ結果ニ依リ記 註スヘシ

美濃紙半葉大、用紙適宜

(別表第二)

海軍機關學校選修學生候補名簿

(在籍鎮守府)名

考 備	順 序	候 補	年 齡	勤 務 日 數	學 術 試 驗 成 績 百 分 比			特 科	官 氏 名
					國 漢 文 作 文	算 術	代 數		
必要ノ事項アラハ適宜記入スヘシ									

2055



(別表 第四)

海軍機關學校練習生候補者所見表(掌機術)

高等科機術練習生  
選抜順序

見所長轄所	見所長關機	見所(長艇)長隊分	品性	技能	勤務評點	注意	理解力	學力	本人選抜當時ノ配置 職務及其ノ適否	現官職ニ進級シタル年月日	停年/勤務日數	服役年數	善行章行狀	賞罰	身 體		
															視力、聴力ノ程度ヲモ併記シ身體検査ヲ爲シタル軍醫官ノ捺印ヲ要ス	官入年職籍番名號	
年 月 日 山城艦長海軍大佐	年 月 日 機關長(機關長職務執行者)海軍機關大尉 某 瑠	年 月 日 分隊長(艇長)海軍大尉 某 瑠			勤務評點規定ニ準シ記入スヘシ		優、並、劣ノ三種ニ區分シテ記入スヘシ	入籍前ニ於ケル學校ノ修業程度ヲ記入シ又高等科練習生及特修科練習生以外ノ練習生ニ在リテハ讀書、敬學、作文ノ試験成績ヲ各百分比ニテ記入スヘシ			高等科練習生ニ在リテハ普通科練習生放程卒業以後ノ勤務日數ヲ、特修科上衛練習生ニ在リテハ上衛練習生放程卒業以後ノ勤務日數ヲ記入スヘシ			術練習生 高等科機術(電機機術)練習生ニ在リテハ普通科機術(北極機術)練習生放程卒業後ノ勤務日數ヲ、上衛練習生放程卒業後ノ勤務日數ヲ記入スヘシ		氏名ニハ振假名ヲ附スヘシ	

海軍考課表規則ニ準シ記入スヘシ

達第百十八號

海軍砲術學校規則中左ノ通改ム

大正九年七月八日

海軍大臣 加藤友三郎

第三條中「以上」ヲ削除ス

第三條ノ三中「下士卒」ヲ「下士官兵」ニ改ム

第七條中「學生ノ學業考課表ヲ調製シ又學生練習生」ヲ「其ノ」ニ改ム

第十條ノ三及第十一條中「將校」ヲ「兵科將校」ニ改ム

第十一條第十二條及第十三條中「兵曹長上等兵曹」ヲ「兵科特務士官准士官」ニ改ム

第十六條中「海軍一二等水兵及進級停年ヲ超過シタル海軍三等水兵」ヲ「海軍一二三等水

兵」ニ改ム

第十六條第十七條及第十七條ノ二中各第一號ヲ削除シ各第二號以下順次繰リ上ク

第十七條ノ二中「海軍兵曹」ヲ「海軍兵科下士官」ニ改ム

百六十一

海軍

第二十八條中「シ校長ハ之ヲ海軍教育本部長ニ報告」ヲ削除ス

2058

達第百十九號

海軍水雷學校規則中左ノ通改ム

大正九年七月八日

海軍大臣 加藤友三郎

第三條中「以上」ヲ削ル

第三條ノ三中「下士卒」ヲ「下士官兵」ニ改ム

第七條中「學生ノ學業考課表ヲ調製シ又學生練習生」ヲ「其ノ」ニ改ム

第十條ノ三、第十一條中「將校」ヲ「兵科將校」ニ改ム

第十一條、第十二條、第十三條中「兵曹長上等兵曹」ヲ「兵科特務士官准士官」ニ改ム

第十六條中「海軍一、二等水兵及進級停年ヲ超過シタル海軍三、二等水兵」ヲ「海軍一、二、三等水兵」ニ改ム

第十六條第十七條第十七條ノ二、第十八條、第十九條中各第一號ヲ削除シ各第二號以下順次繰上ク

百六十二

海軍

第十八條中「海軍四等水兵」ヲ「海軍三等水兵」ニ改ム

第十九條中「以下進級停年ヲ超過セル海軍三、二等水兵」ヲ「及海軍一、二等水兵」ニ改ム

第二十條中「五等水兵」ヲ「四等水兵」ニ改ム

第三十一條中「シ校長」之ヲ海軍教育本部長ニ報告」ヲ削ル

2059

達第百二十號

海軍經理學校規則左ノ通改正ス (海) 八五七千三達第百三十三号

大正九年七月八日

海軍大臣 加藤友三郎

海軍經理學校規則

第一章 總 則

- 第一條 校長ハ教務規程及執務規程ヲ設ケ海軍教育本部長ノ認可ヲ經テ之ヲ實施スヘシ
- 第二條 海軍經理學校ノ紀律ハ軍艦ノ例ニ準ス
- 第三條 校長ハ海軍經理學校令第五條ノ規定ニ依リ部下職員ニ代理ヲ命シタルトキ又ハ之ヲ解キタルトキハ士官ニ付テハ海軍大臣ニ、其ノ他ノ者ニ付テハ本人在籍ノ鎮守府司令長官ニ之ヲ報告スヘシ
- 第四條 海軍經理學校職員ニシテ海軍經理學校令第六條ノ規定ニ依リ校長ノ職務ヲ代理シタルトキハ代理者ハ海軍大臣ニ之ヲ報告スヘシ同條但書ノ場合亦之ニ準ス

百六十三

海 軍

第五條 校長ハ生徒懲戒規則ヲ定メ海軍教育本部長ノ認可ヲ經テ之ヲ實施スヘシ

第六條 校長ハ翌會計年度中ニ於ケル學生練習生ノ出入期日ヲ豫定シ毎年三月三十一日迄ニ海軍教育本部長ニ提出スヘシ

第七條 毎年八月一日ヨリ八月三十一日迄(生徒ハ七月二十五日ヨリ八月二十五日迄)ヲ夏季休業トシ十二月二十一日ヨリ翌年一月九日迄ヲ冬季休業トス但シ校長ハ教務ノ都合ニ依リ海軍教育本部長ノ認可ヲ經テ此ノ時期ヲ多少伸縮スルコトヲ得

第八條 海軍經理學校普通科學生、生徒、練習生及學校附下士官兵ハ校内ニ起臥セシメ普通科學生以外ノ學生及臨時講習科ヲ履習スル者ハ通學セシメ又ハ校内ニ起臥セシム

第二章 生 徒

第九條 校長ハ生徒採用試驗成績ニ基キ海軍教育本部長ノ指定セル人員ニ入校ヲ命スヘシ但シ入校ヲ命スルニ先チ更ニ身體検査ヲ行ヒ將來ニ於ケル海軍ノ服務ニ關シ宣誓ヲ爲サシムヘシ

校長ハ前項但書ノ規定ニ依リ施行スル身體検査ニ合格セサル者又ハ入校ノ時期ニ後レ



タル者アルトキハ海軍教育本部長ノ認可ヲ經テ其ノ入校ヲ止メ前ト同一ノ手續ニ依リ  
其ノ補缺人員ヲ採用ス但シ已ムヲ得サル事情ニ依リ入校ノ期ニ後レタル者ニシテ授業  
ニ支障ナシト認メタルトキハ之ヲ採用スルコトヲ得

前二項ニ依リ入校ヲ了シタルトキハ校長ハ速ニ海軍教育本部長ニ之ヲ報告シ海軍教育  
本部長ハ海軍大臣ニ之ヲ進達スヘシ

第十條 修學期間ハ三學年ニ之ヲ分テ各學年ハ八月ヨリ翌年七月ニ至ル

第十一條 校長ハ第一學年第二學年ノ終ニ於テ修業成績ヲ、第三學年ノ終ニ於テ卒業成  
績ヲ考查決定スヘシ

成績考查ハ試験ノ成績ニ依ル但シ科目ニ依リテハ平素ノ學業成績ヲ以テ之ニ充ツルニ  
トヲ得

第十二條 修業成績優等且品行善良ノ者ニハ優等章ヲ授與ス

第十三條 校長ハ修業成績表及卒業成績表ニ意見ヲ附シ海軍教育本部長ニ之ヲ進達スヘ  
シ

百六十四

海軍

第十四條 優等章ヲ有スル者修業成績不良ナルカ又ハ生徒懲戒規則ニ觸ルル等優等章ヲ  
有セシムルヲ不適當ト認ムルトキハ該徽章ヲ褫奪ス

第十五條 修業成績又ハ卒業成績不良ノ者ト雖尙卒業ノ目途アルトキハ一學年ヲ延期修  
學セシムルコトヲ得

傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ進級又ハ卒業セシムルコト能ハサル者亦前項ニ同シ

前二項ノ場合ニ於テハ校長ハ海軍教育本部長ニ報告シ海軍教育本部長ハ海軍大臣ニ之  
ヲ進達スヘシ

第十六條 前條ノ延期ハ全學年ヲ通シ一回ニ止ムルモノトス但シ傷痍ヲ受ケタル者又ハ  
疾病ニ罹リタル者ニシテ學術品行特ニ優等ナル者ニ限り更ニ一回延期セシムルコトヲ  
得

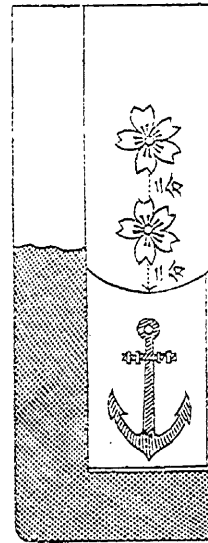
第十七條 校長ハ海軍經理學校令第二十一條ノ規定ニ該當スト認ムル者アル場合ニハ其  
ノ旨海軍教育本部長ニ具申シ認可ヲ受ケ退校セシムヘシ

第十八條 校長ハ每學年ノ終ニ於テ教育報告ヲ作り之ニ意見ヲ附シ海軍教育本部長ニ提

2061

出スヘシ

第十九條 第十二條ニ掲クル優等章ハ禮衣ノ左右襟ニ附著スルモノニシテ其ノ制式左圖ノ如シ



(二個ヲ與フルトキ)

優等章徑五分ノ金「モール」製櫻花一個花ノ蕊ヲ黑色トス

第三章 學生、講習員

第二十條 高等科學生ノ召募ハ海軍大臣之ヲ告達ス

所轄長ハ前項ノ告達アリタル場合ニ於テ部下主計科士官中海軍經理學校令第二十四條ノ規定ニ該當スト認メタル者アルトキハ高等科學生候補者トシ高等科學生選拔表<sup>別表第三</sup>ヲ備ヘ所屬長官ニ之ヲ推薦シ所屬長官亦其ノ推薦ヲ適當ト認メタルトキハ高等科學生

百六十五

海軍

候補名簿ヲ作製シ高等科學生選拔表ヲ添ヘ海軍大臣ニ之ヲ進達スヘシ但シ海軍主計大尉ハ任官後二年以上ヲ経過シタル者ニ非サレハ選拔スルコトヲ得ス

第二十一條 選科學生タラムコトヲ志願スル者ハ研究學科及研究目的ノ要領ヲ記載シタル志願書ヲ順序ヲ經テ海軍大臣ニ差出スヘシ

第二十二條 選科學生ハ終業期ニ於テ自己ノ研究セル學科ニ就キ研究成績ヲ記述シ校長ニ提出スヘシ但シ校長ハ學生修業ノ狀況ニ依リ海軍教育本部長ノ認可ヲ經テ之ヲ免スルコトヲ得

校長ハ教官ヲシテ該研究成績ノ記述ヲ審査セシメ意見ヲ附シ海軍大臣ニ之ヲ進達スヘシ

第二十三條 選修學生ノ召募ハ海軍大臣之ヲ告達ス

所轄長ハ前項ノ告達ニ從ヒ學術試驗期日以前ニ於テ部下主計兵曹長中志願スル者ニ就キ海軍經理學校令第二十七條第一號ニ該當シ且左ノ資格ヲ具備スル者ヲ選拔シ選修學生候補者トシ選修學生選拔表<sup>別表第四</sup>ニ通テ調製シ所屬長官ヲ經テ在籍鎮守府司令長官ニ

之ヲ提出スヘシ

一 海軍主計兵曹長ニ進級後一年以上勤務ニ服シタル者

二 年齢三十五年以下ノ者

第二十四條 鎮守府司令長官ハ選修學生候補者人名及其ノ所轄ヲ海軍經理學校長ニ通知シ校長ハ學術試験問題ヲ作製シ秘封ノ上各所轄長ニ送付シ所轄長ハ期日ニ試験ヲ行ヒ其ノ答解書ヲ校長ニ送付シ校長ハ之ヲ調査シ成績表ヲ在籍鎮守府司令長官ニ送付スヘシ

試験ハ各地同日ニ行ヒ其ノ期日ハ試験問題ノ封筒ニ記スルモノトス若シ特別ノ事情ニ依リ其ノ期日ニ於テ試験ヲ行フコト能ハサルトキハ所轄長ハ試験問題漏洩ノ虞ナキ限り其ノ期日ニ拘ラス試験ヲ行フニトヲ得此ノ場合ニ於テハ所轄長ハ其ノ事情ヲ海軍經理學校長ニ通告スヘシ

第二十五條 選修學生候補者ニ課スル試験左ノ如シ

一 學術試験

中學第二學年終了程度トシ國語、漢文、算學及英文科等ヲ課ス

二 口頭試験 雜問ヲ課スルヲ例トス

第二十六條 鎮守府司令長官ハ海軍經理學校長ノ送付セル學術試験成績表ニ依リ學術試験合格者ヲ決定シ其ノ人名ヲ所屬長官ニ通知シ所屬長官ハ必要ニ應ジ其ノ部下職員中ヨリ銓衡委員ヲ命ジ前條第二號ノ口頭試験ヲ行ヒ候補名簿別表第五ヲ作製シ在籍鎮守府司令長官ニ送付スヘシ

艦船ノ行勤其ノ他已ムラ得サル事情ニ依リ所屬長官ニ於テ口頭試験ヲ行フコト能ハサル場合ニハ麾下司令官ヲシテ之ヲ行ハシメ若ハ他ノ長官ニ委託シ又ハ省略スルコトヲ得

第二十七條 鎮守府司令長官前條ノ候補名簿ヲ受ケタルトキハ別ニ在籍候補者ヲ一括シ

タル副候補名簿ヲ作製シ前條候補名簿及選拔表ト共ニ海軍大臣ニ進達スヘシ

海軍大臣ハ銓衡委員ノ銓衡ニ附シ採用者決定ノ上鎮守府司令長官ニ之ヲ指示ス

鎮守府司令長官ハ採用人名ヲ所屬長官ヲ經テ所轄長ニ通知スルト共ニ海軍經理學校長ニ通知スヘシ所轄長ハ其ノ出發前更ニ身體検査ヲ行ヒタル上期日ニ入校セシムヘシ

所轄長ハ前項ニ依リ施行スル身體検査ニ合格セサル者アルトキハ其ノ入校ヲ止メ直ニ海軍大臣及在籍鎮守府司令長官ニ報告ス此ノ場合ニ於テハ更ニ第二項第三項ニ依リ補缺人員ヲ採用スルモノトス

第二十八條 海軍教育本部長臨時講習科ヲ設クルノ必要ヲ認メタルトキハ講習員ノ範圍其ノ科目及期限ヲ定メ海軍大臣ニ具申スヘシ

講習員ノ召集ハ海軍大臣之ヲ告達ス

講習終リタルトキハ校長ハ海軍教育本部長ニ之ヲ報告スヘシ

第二十九條 學生及臨時講習科ヲ履修スル者入校シタルトキハ校長ハ海軍教育本部長ニ之ヲ報告スヘシ

第三十條 學生ノ修業期ヲ左ノ如ク種別ス但シ時宜ニ依リ多少伸縮セシムルコトアルヘシ

一 高等科學生 一年

二 普通科學生 八箇月以内

百六十七

海軍

三 選科學生 一年乃至二年

四 選修學生 十一箇月

第三十一條 校長ハ學生及講習員ノ終業期ニ於テ教育ノ經過、成績及進歩等ニ關スル事項ヲ考查シ之カ記録ヲ整理保存スヘシ

第三十二條 校長ハ學生ノ終業期ニ於テ卒業成績表ニ意見ヲ附シ試験問題ト共ニ海軍教育本部長ニ之ヲ提出スヘシ但シ選修學生ノ場合ニ在リテハ校長ハ同時ニ其ノ卒業成績表ヲ在籍鎮守府司令長官ニ送付スヘシ

第三十三條 學生傷痍疾病其ノ他ノ事故ニ因リ同期學生ト共ニ卒業セシムルコト能ハサルトキハ二箇月以内其ノ卒業ヲ延期セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ校長ハ海軍教育本部長ニ報告シ海軍教育本部長ハ海軍大臣ニ之ヲ進達スヘシ但シ選修學生ノ場合ニ在リテハ校長ハ同時ニ在籍鎮守府司令長官ニ通知スヘシ

#### 第四章 練習生

第三十四條 練習生ヲ左ノ三種ニ區別ス

2064

- 一 高等科經理練習生
- 二 普通科經理練習生
- 三 廚業練習生

第三十五條 高等科經理練習生ハ海軍主計兵曹ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス但シ普通科經理練習生出身ノ三等主計兵曹ハ進級停年ヲ超過シタル者ニ限ル

- 一 身體強健品行方正ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者
- 二 掌經ノ要務ヲ執ラシムルニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者又ハ廚業練習生教程ヲ卒業シ其ノ特授章ヲ有スル者

第三十六條 普通科經理練習生ハ海軍一、二等兵ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス

- 一 身體強健品行方正ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者
- 二 掌經理兵タルニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者
- 三 海軍特修兵ニ非ナル者

百六十八

海軍

第三十七條 廚業練習生ハ海軍一、二、三等主計兵ニシテ左ノ各號ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ選拔ス

- 一 身體強健品行方正ニシテ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者
- 二 掌廚術特修兵ト爲スニ適當ナル性能學力ヲ有スト認ムル者

第三十八條 練習生ニ採用スヘキ員數ハ鎮守府毎ニ區分シ毎年二月一日以前ニ於テ海軍大臣之ヲ告達ス

海軍教育本部長ハ前項ノ告達ニ基キ便宜數回ニ分チ採用員數入校期限其ノ他必要ナル事項ヲ定メ各鎮守府司令長官ニ之ヲ通知スヘシ

鎮守府司令長官ハ前項ノ通知ニ從ヒ艦船部隊其ノ他各部當該鎮守府在轄下士官兵ノ勤務スルモニ在リテハ其ノ所屬ノ如何ヲ問ハスノ長ヲシテ練習生志願者ニ就キ身體検査ヲ行ヒ又經理學校長ノ送付セル試験問題

ニ依リ其ノ指定期日ニ於テ學力試験廚業練習生教程卒業者ヲ除クヲ行ヒ高等科經理練習生ニ在リテハ第三十五條ノ規定、廚業練習生ニ在リテハ第三十七條ノ規定ニ該當スル者ヲ選拔シ選拔表別表第一ヲ調製シ所見表別表第二ヲ添ヘ報告セシメ普通科經理練習生ニ在リテハ約一箇月

掌經理兵ノ業務ヲ見習ハシメ第三十六條ノ規定ニ該當スル者ナルコトヲ確認シタル上  
選拔表及所見表ヲ添ヘ報告セシムヘシ

鎮守府司令長官ハ前項ノ報告ニ基キ更ニ選拔ヲ行ヒ右所見表ト共ニ採用人名及所屬ヲ  
海軍經理學校長ニ通知シ艦船部隊其ノ他各部ノ長ヲシテ之ヲ期日内ニ入校セシムヘシ  
艦船部隊其ノ他各部ノ長ハ其ノ出發前ニ於テ更ニ身體検査ヲ行ヒ不合格ノ者アルトキ  
ハ鎮守府司令長官ニ之ヲ報告シ鎮守府司令長官ハ補缺採用ノ手續ヲ行フモノトス

第三十九條 練習生入校シタルトキハ校長ハ其ノ人員ヲ海軍教育本部長ニ報告スヘシ

第四十條 練習生ノ採用試験科目左ノ如シ

高等科經理練習生

- 一 國語、漢文 講讀、作文
- 二 算術 四則、分數、比例
- 三 庶務 海軍公用文書ノ取扱法並海軍諸官衙ノ性質及組織大要
- 四 給與法 俸給、手當、旅費、被服、糧食ノ經理大要

普通科經理練習生及廚業練習生

- 一 國語、作文 講讀、作文
- 二 算術 四則、分數、比例
- 三 習字 普通科經理練習生ニ限ル

第四十一條 練習生ニシテ傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ卒業ノ見込ナキ者又ハ怠慢、品行不正、修業成績不良其ノ他ノ事由ニ因リ練習生タルニ不適當ト認ムル者ハ校長之ヲ免シ理由ヲ附シ各其ノ在籍鎮守府海兵團ニ入團セシメ當該鎮守府人事部長ニ之ヲ通知シ海軍教育本部長ニ報告スヘシ

練習生ニシテ前項ノ規定ニ該當スルコトナク同種ノ同期練習生ト共ニ卒業セシムルコト能ハサル者アルトキハ校長ハ同種ノ次期練習生ニ之ヲ編入シ又ハ同種ノ次期練習生卒業迄ノ範圍ニ於テ適宜之カ修業期間ヲ延長スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ校長ハ在籍鎮守府人事部長ニ之ヲ通知シ教育本部長ニ報告スヘシ

第四十二條 練習生卒業シタルトキハ校長ハ在籍鎮守府ノ海兵團ニ之ヲ入團セシメ其ノ

試験成績表ヲ當該鎮守府司令長官ニ送附スヘシ但シ在籍鎮守府司令長官ノ請求アルト  
キハ其ノ指定ノ艦船部隊其ノ他各部ニ轉勤セシムルコトヲ得  
前項ノ場合ニ於テ事故アリテ出發セシムルコト能ハサルトキハ最近ノ海兵團ニ入團セ  
シムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ在籍鎮守府人事部長又ハ轉勤セシムヘキ艦船部隊其  
ノ他各部ノ長ニ之ヲ通知スヘシ

第四十三條 所轄長ハ海軍特修兵令第六條ノ規定ニ依リ特技章ヲ獲得シタルトキハ本人  
在籍鎮守府司令長官ニ之ヲ報告スルト同時ニ海軍經理學校長ニ通知スヘシ

第四十四條 練習生ノ修業期間ヲ左ノ如ク種別ス但シ時宜ニ依リ多少伸縮セシムルコト  
アルヘシ

一 高等科經理練習生 九箇月以内

二 普通科經理練習生 六箇月以内

三 廚業練習生 六箇月以内

第四十五條 校長ハ練習生終業期ニ於テ教育ノ經過、成績及進歩等ニ關スル事項ヲ考査

シ之カ記録ヲ整理保存スヘシ

第四十六條 校長ハ練習生ノ卒業成績表ニ意見ヲ附シ試験問題ト共ニ海軍教育本部長ニ  
之ヲ進達スヘシ

練習生卒業成績順序ハ何人中何番ナル字句ヲ用キ之ヲ本人ノ履歴表ニ記入スヘシ學業  
考課表及卒業成績表ハ練習生在籍鎮守府司令長官ニ送付スヘシ

附 則

第二十三條第二項第二號ノ規定及第二十五條第一號中學術、試験程度ニ關スル規定ハ  
大正十三年十二月一日以前ニ於テ選修學生タラムトスル者ニハ之ヲ適用セス





見所長轉所		見所長計主		見 所 長 隊				勤、務 評 點 注 意 理 解 力 學 力 本人選抜當時ノ配置 職務及其ノ適否	「勤務評點規定ニ準シテ記入スヘシ」 「優、並、劣ノ三種ニ区分シテ記入スヘシ」 「讀書、數學、作文ノ程度ヲ記入スヘシ」	百七十二 海 軍	分 技 能 性 質 品 行	服 役 年 數 「現役滿期年月日ヲ記入スヘシ」	停 年、勤 務 日 數	現官職ニ進級シタル年月日	卒業年月日 練習生	善行章行狀	賞 罰	身 體 「身體検査ヲ爲シタル軍醫 官ノ捺印ヲ要ス」	入籍番號 官職氏名 年 齡	「氏名ニハ振假名ヲ附 スヘシ」	海軍經理學 <small>「高等科經理          普通科經理          業」</small> 練習生候補者所見表	序 順 拔 選 (別表第二)
「年 月 日 金剛艦長 海軍大佐 某◎」	「年 月 日 主計長 海軍主計大尉 某◎」	「年 月 日 分隊長 海軍大尉 某◎」	「年 月 日 某◎」	「年 月 日 某◎」																		

注意「内ノ文字ハ記註例ヲ示ス」

2069

(別表第三) 美濃紙半葉大、用紙適宜  
海軍經理學校高等科學生選拔表

現職 官氏名 年齢	選拔時ノ職氏名及指定日ニ 於ケル年齢ヲ記註スヘシ	海軍出身後受 ケタル學校教 育	何學校第何期何科教授卒業 ト記註シ其ノ卒業成績順序 ヲ(何人中ノ何番ナル字句 ヲ用キ)記註スヘシ
現官任命 年月日		將來研究セン トスル學科	本人カ將來研究セントスル 學科アラハ記註スヘシ
體 格	既往一箇年間ニ引入療養セル傷病名 及除後症ノ概要並身格ニ關スル一級 所見ヲ記註スヘシ	選 拔 回 數	此ノ種學生候補者トシテ選 拔回次ヲ記註スヘシ
所轄長及 經由上官 所見	本學生候補者ニ選拔シタル理由ヲ記シ各其ノ職氏名ヲ記シ捺印スヘシ		

百七十三  
海軍

(別表第四) 美濃紙半葉大、用紙適宜  
海軍經理學校選修學生選拔表

現 職	選拔時ノ職官氏名及年齢 (入校期ノ月ノ第一日ヲ計 算期トス)ヲ記註スヘシ	海軍出身後受ケタ ル學校等ノ教育	何學校第何期何科教授卒業 ト記註シ其ノ卒業成績順序 ヲ(何人中ノ何番ナル字句 ヲ用キ)記註スヘシ
官 氏 名		識 量	拔群一〇、優等九、佳良八、通常七、 トシテ記註スヘシ
年 齡		氣 質	海軍考課表規則ニ準シ記註 スヘシ
現官任命 年月日		特 科	
勤務日數	准士官ニ進級以後ノ勤務日數ヲ記註 スヘシ	選 拔 回 數	此種學生候補者トシテ選拔回次ヲ記 註スヘシ
體 格	身體検査ノ結果ニ依リ記註スヘシ		
所轄長及 經由上官 所見	本學生候補者ニ選拔シタル理由ヲ記シ職氏名ヲ記シ捺印スヘシ		

(別表第五)

海軍經理學校選修學生候補名簿

所屬(在籍鎮守府)名

候補 順序	年 齡	勤 務 日 數	學術試驗成績百分比			口頭 試驗 成績 百分比	特 科 官 氏 名
			國 漢 文	作 文	算 術		
考 備	必 要 ノ 事 項 ア ラ ハ 適 宜 記 入 ス ヘ シ						

百七十四

海軍

2071

達第百二十一號

大正二年達第七十一號特修兵ノ服役義務ニ關スル件申左ノ通改正ス

大正九年七月八日

海軍大臣 加藤友三郎

十七 工術練習生致程ヲ卒業シタル者 二箇年

但シ海軍三等機關兵ニシテ練習生ニ採用セラントル者ヲ除ク

正 誤

本年達第八十號海軍兵進級規則第九條第二項中「第二十二條」ハ「第十五條」ノ誤  
大正九年七月八日 海 軍 省 副 官

百七十五

海 軍

2072

達第百二十二號

海軍准士官以上履歷書及身上取扱規則中左ノ通改正ス

大正九年七月十五日

海軍大臣 加藤友三郎

「高等武官」ヲ「士官」ニ改ム

第一條中「特務士官ヲ除ク以下同」ヲ削ル

第二條中「又ハ」ノ下ニ「海軍諸學校生徒以外ヨリ」ヲ加ヘ左ノ一項ヲ追加ス

海軍諸學校生徒ヨリ候補生ヲ命セラレタル者ハ正副二通ノ履歷書ヲ當該學校長ニ差出

シ校長ハ其ノ正本ヲ海軍省人事局長ニ副本ヲ本人ノ所轄長ニ送付スヘシ

第十六條中「鎮守府人事長」ヲ「海軍人事部長」ニ改ム

履歷書記入心得第四號中「又文官ヨリ武官」ヲ「又文官若ハ陸軍軍人ヨリ海軍武官」ニ改メ

「文官任用」ノ下ニ「若ハ陸軍入籍」ヲ加フ

達第百二十三號

百七十六

海軍

大正七年達第百八十一號中左ノ通改正ス

大正九年七月十五日

海軍大臣 加藤友三郎

「海軍下士官履歷表」ヲ「海軍下士官兵履歷表」ニ改ム

別表中「艦隊部隊」ヲ「艦船部隊」ニ、「第一種症」依リ吳海軍病院ニ入院ヲ「第二種症」

依リ吳海軍病院ニ入院ニ、「下士」ヲ「下士官」ニ、「下士卒」ヲ「下士官兵」ニ改ム

(參照) 大正七年達第百八十一號ハ海軍下士官履歷表改正ノ件ナリ

達第百二十四號

大正七年達第百八十三號中左ノ通改正ニ

大正九年七月十五日

海軍大臣 加藤友三郎

「海軍士士卒履歴表」ヲ「海軍士士官履歴表」ニ、「ヲ士卒」ヲ「士官兵」ニ、「處刑」(事由刑)  
ヲ「處刑」(事由刑)ニ、「處罰」(事由刑)ヲ「處罰」(事由刑)ニ、「停年」ヨリ除算スヘキヲ「停  
年ニ算入セサル」ニ、「卒」ヲ「兵」ニ改ム

（參照）大正七年達第百八十三號、海軍士士卒履歴表等履歴表取替及記註心得ノ件ナリ

百七十七

海軍

2074

逓第百二十五號

海軍工廠處務細則中左ノ通改正ス

大正九年七月二十日

海軍大臣 加藤友三郎

- 第一條中「廠長」ノ下ニ「又ハ支廠長」ヲ加フ
- 第一條ノ二中「廠長」ノ下ニ「又ハ支廠長」ヲ加フ
- 第二條ノ四 航空機部ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
  - 一 航空機及其ノ屬具ノ製造圖、製造方法書、製造説明書並其ノ工事ニ關スル入費概算等ノ調製ニ關スルニト
  - 二 航空機及其ノ屬具ノ設計、構造、製造、改造、修理、試験ニ關スルニト
  - 三 内國私立工場ニ委託セル航空機及其ノ屬具ノ工事監督ニ關スルニト
  - 四 航空機及其ノ屬具ノ授受及其ノ整理ニ關スルニト
  - 五 所屬工場ノ造修工事ニ關スルニト

百七十八

海軍

- 六 所屬工場ニ屬スル機械物品等ノ整備ニ關スルニト
  - 七 所屬工場ニ屬スル機械物品等ノ保存期限及入費概算ニ關スルニト
- 第八條ニ左ノ一項ヲ加フ
- 前項第八號ハ海軍工廠廣支廠造機部ニハ之ヲ適用セス
- 第八條ノ二 機關研究部ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 機關及其ノ屬具ノ研究ニ關スルニト
  - 二 機關及其ノ屬具ノ造修用材料ノ研究ニ關スルニト
  - 三 所屬工場ノ造修工事ニ關スルニト
  - 四 所屬工場ニ屬スル機械物品等ノ整備ニ關スルニト
  - 五 所屬工場ニ屬スル機械物品等ノ入費概算及保存期限ニ關スルニト

附則

本逓ハ大正九年八月一日ヨリ之ヲ施行ス